

女と男がともに輝くまちをめざして

るうぷ

金沢市
男女共同参画広報誌

2012
VOL. 28

私らしく
一歩ふみだす

男女共同参画に関する市民意識調査

女性のための市政参画セミナー

男女共同参画全国都市会議開催案内

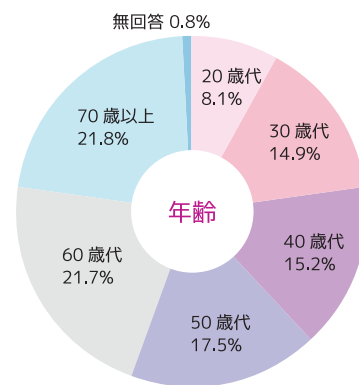
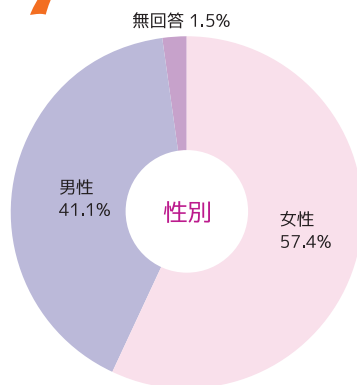
金沢市男女共同参画
推進条例が制定され
10年がたちました！

10th

るうぷ（ループ）は「輪」という意味で、市民が手をつなぎ、男女共同参画社会づくりをめざし、交流の輪を広げてほしいという思いを込めて命名したものです。



回答者の属性



男女共同参画に関する市民意識調査

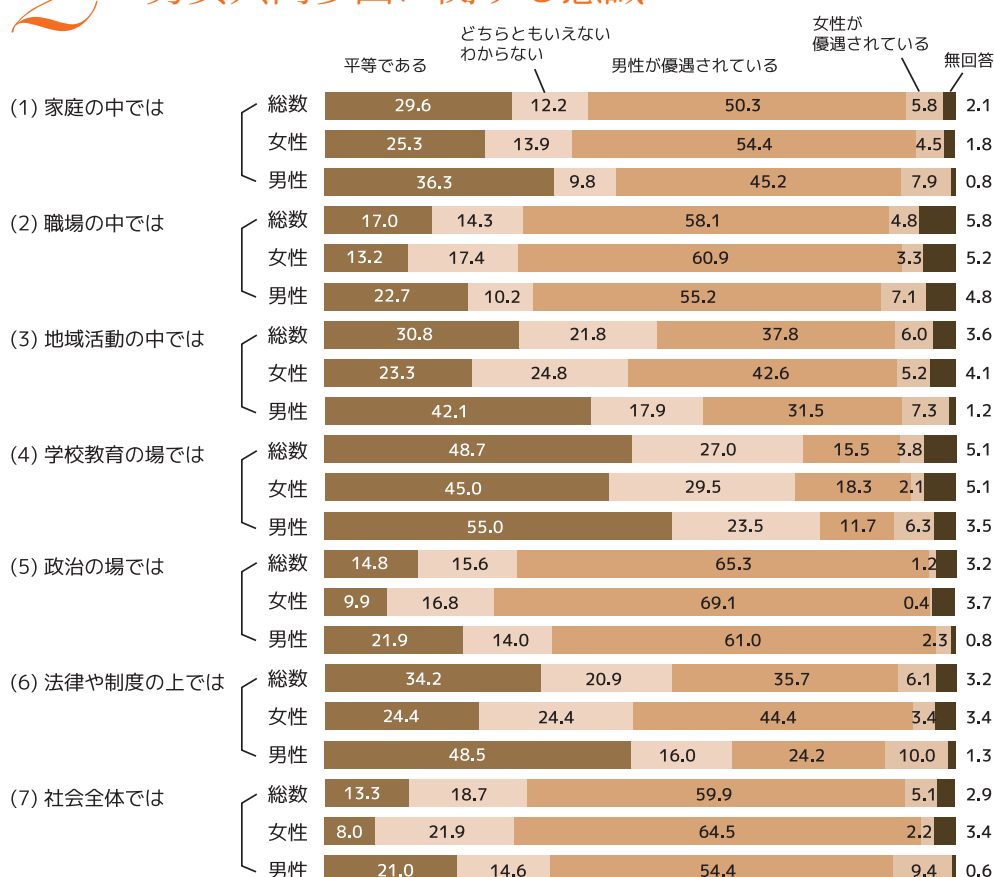
金沢市では、現行の「金沢市男女共同参画推進行動計画」の計画期間が平成24年度で終了するため、新たな行動計画の策定に向け、「市民意識調査」を実施しました。「新・金沢市男女共同参画推進行動計画」（計画期間：H25年度～H34年度）は、平成25年3月策定予定です。

調査結果は、金沢市のホームページからご覧いただけます。

<http://www4.city.kanazawa.lg.jp/22050/danjoy/sonota/ishiki.html>

- 調査対象：金沢市に居住する20歳以上の男女
- 抽出方法：無作為抽出法
- 標本数：2,500人／回収数：1,265（回収率：50.6%）
- 抽出台帳：住民基本台帳
- 調査内容：「1.男女共同参画社会に関する意識」「2.家庭生活に関する意識」「3.職業に関する意識」「4.学校教育について」「5.女性の人権について」「6.ドメスティック・バイオレンスについて」「7.男女共同参画社会の推進に向けて」の7項目30問について調査

男女共同参画に関する意識



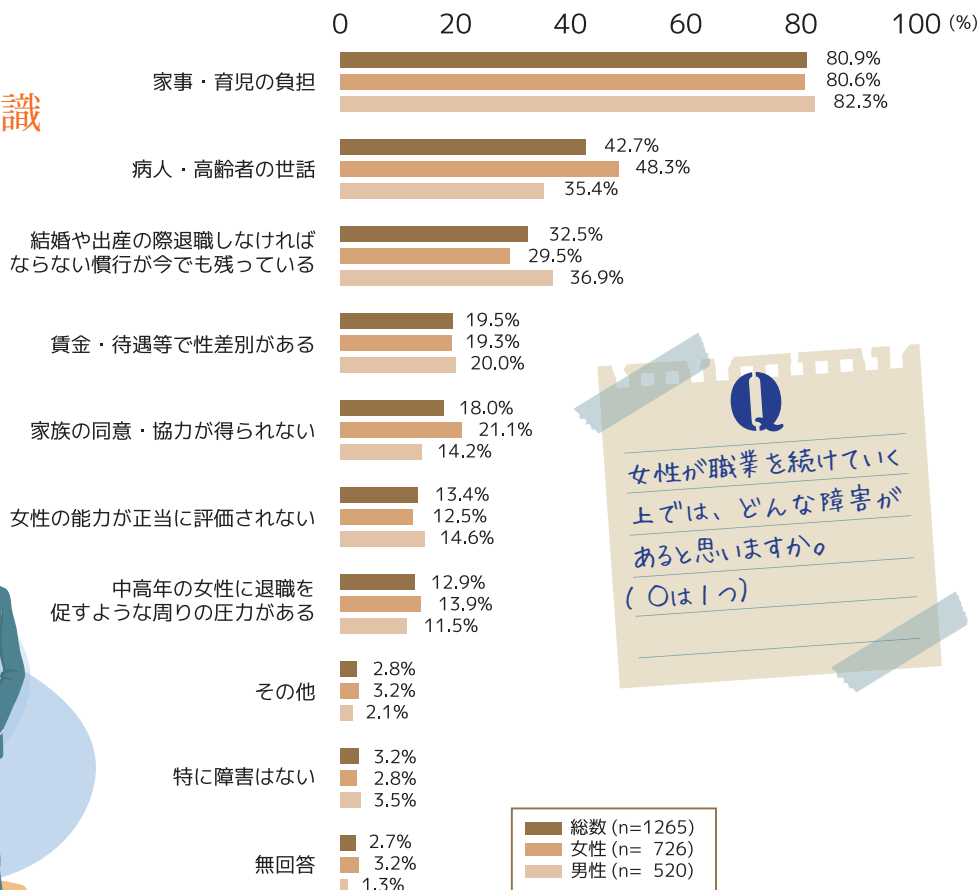
現在の日本の社会において、次にあげる分野で男女の地位は平等になっていると思いますか？（〇は1つずつ）

特に職場や政治の分野では、男性が優遇されていると感じる人が多いね。社会全体での意識も興味深い・・・



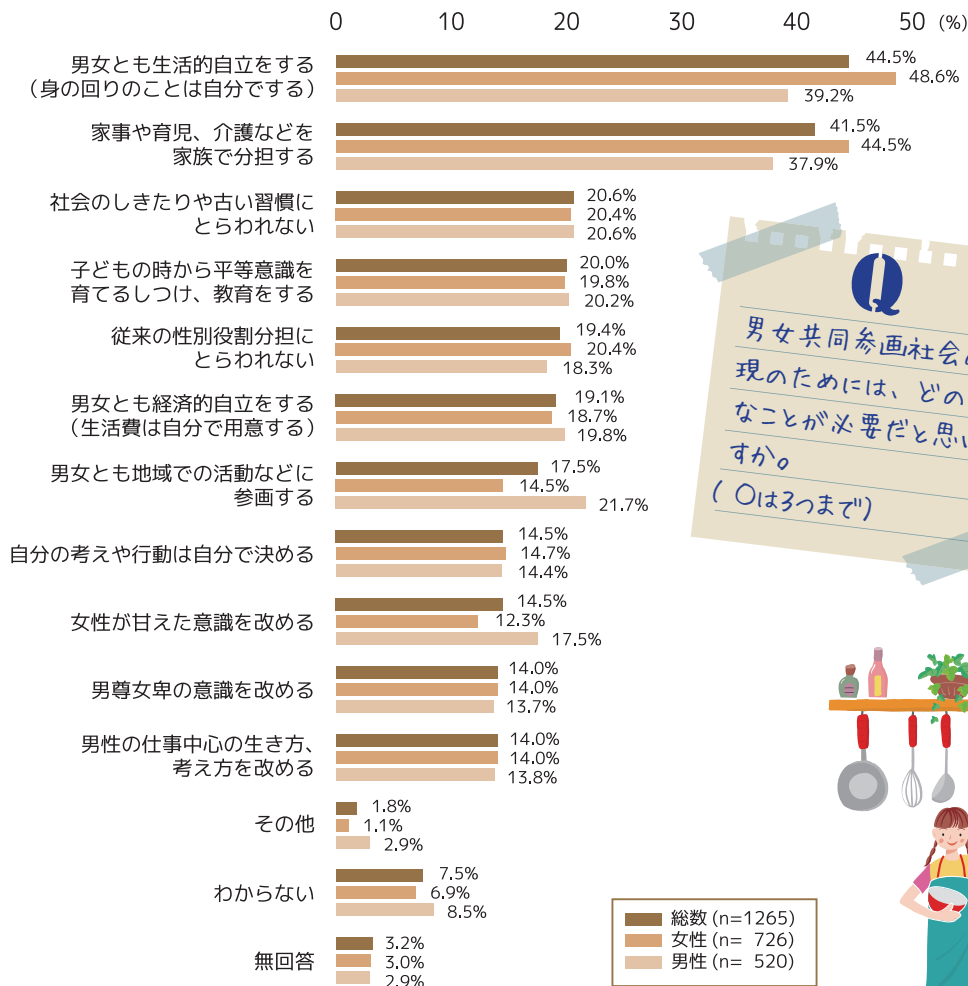
3 職業に関する意識

仕事を続けていく上で
家事・育児・介護は
女性にとって大きなハードルの
解決方法はあるのかな



女性が職業を続けていく
上では、どんな障害が
あると思いますか？
(〇は1つ)

4 男女共同参画社会の 推進に向けて



男女共同参画社会の実
現のためには、どのよう
なことが必要だと思いますか？
(〇は3つまで)

男性も女性も、まずは
自分の身の回りから始めよう
お互いに思いやりを持って、
自分らしく生きられる社会に
していきたいね



調査全体を通して 見えてきた今後の課題

男女共同 参画に関する 意識

社会における男女の地位の平等感をみると、「平等である」との回答は少なく、「家庭の中」、「職場の中」、「政治の場」等において、『男性が優遇されている』との見方が50%を超えています。さらに、性別にみると、「平等である」との回答は、いずれの場面においても男性の方が多く、男女間のギャップが確認できます。

固定的な性別役割分業意識や、古い慣習を見直すために、男性も女性も意識を変えていく必要があることが分かりました。

男女共同 参画の推進 に向けて

女性が指導的立場につくことが少ない理由として、「女性自身が指導的立場につくことに対して消極的だから」との回答が半数を占めました。一方で、「女性が能力を発揮できる環境にない」、「家族や周囲の協力を得られない」「世間から快く思われない」の3つも30%前後と多くなっています。

政策の企画、方針決定の場に女性が進出していない理由としては、「組織の仕組みが男性優位」「家庭、職場、地域に、男女の役割は違って当然という意識が残っている」という意見が多く出ました。社会において、固定的な性別役割分担意識が根強く残っており、意識を変えていくことが必要です。

男女がともにいきいきと生きていける社会の実現に向けて、あらゆる分野での女性の登用促進が求められています。

職業に 関する 意識

女性が職業を続けていく上での障害として、「家事・育児の負担」をあげた人が80%と多数を占め、出産後の仕事継続が難しいとの認識が見受けられます。「病人・高齢者の世話」も40%強と多くなっています。一度離職した女性が、再就職や起業にチャレンジできるよう、社会全体でのバックアップが必要でしょう。具体的には、「保育体制の充実」、「求人年齢制限の緩和」、「パートタイマーの労働条件向上」などの意見が上位にあげられています。

職場における男女平等の現状を聞いたところ、「平等である」との回答が過半数を超えたのは「教育や研修制度」のみでした。「昇進・昇格」や「賃金」に関しては、依然「男性が優遇」されているようです。家事・育児・高齢者介護等の負担軽減、労働条件の改善、再就職支援など、男女がともに働き続けられるような環境の整備が望まれています。

男女がともに
いきいきと生きて
いけますように

ともに輝き ささえ合う ～歴史都市金沢から未来へ～

第22回 男女共同参画全国都市会議

平成24年11月15日(木)・16日(金)
金沢市文化ホール(金沢市高岡町15-1)

in かなざわ



11月15日(木) 分科会

事前申し込みが必要です

13:15～13:45 開会式
13:45～14:45 内閣府基調講演
15:00～17:00 分科会

第1分科会

日本再生
社長が変わる、私が変わる
～ダイバーシティの視点から～

第2分科会

STOP!デートDV
～若者の視点から～

第3分科会

防災からはじめる地域活動
～女と男との協働～
ひとひと

第4分科会

子どもにとっての男女共同参画
～未来に向けて
今 私たちにできることは～



11月16日(金) 全体会

事前申し込みが必要です

10:00～ 全体会 (分科会報告・記念講演)



記念講演「男女共同参画は日本の希望」

講師：山田 昌弘 (中央大学 文学部 教授)

■プロフィール

1957年東京生まれ。1981年東京大学文学部卒。

1986年東京大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学、東京学芸大学助手、講師、助教授、教授を経て、2008年より現職。「パラサイト・シングル」や「婚活」などの名付け親である。

11:45～ 閉会式

お問い合わせ

920-8577 石川県金沢市広坂1丁目1-1

「第22回男女共同参画全国都市会議」金沢市実行委員会事務局(金沢市男女共同参画室内)

TEL 076-220-2095 FAX 076-233-9999 Email: danjyo@city.kanazawa.lg.jp

女性のための市政参画セミナー

私らしく一歩ふみ出す ～つながる・ひろがる・変える～

日時 第1回 6月23日(土) 10:30～12:00 第2回 7月3日(火) 13:00～15:00
第3回 7月10日(火) 13:00～16:00 第4回 7月19日(木) 10:00～12:00
場所 金沢市近江町交流プラザ

女性が自己決定し行動できる能力を身につけることの重要性を学び、市政への関心を高め、地域や社会を女性の視点で変えていく女性を育成するためのセミナーが行われました。

公開講座 「金沢市における男女共同参画推進の取り組み」

第1回

講師 金沢市男女共同参画室長 坂井 美津江

金沢市における男女共同参画の推進状況、行動計画やその位置づけ、DV基本計画等について説明がありました。

「金沢市における市民協働のまちづくり」

講師 金沢市長 山野 之義

金沢市長の山野之義氏が、市政に携わっていく中での経験や今後の金沢市の展望を話しました。女性の市政参画への思いを語ったことで、多くの女性たちがとても興味深く聞き入っていました。

女性ならではの感性

選挙の時に、幼い息子を預け夫婦で朝から晩まで活動していたことで息子に謝ってばかりいましたが、保育園の園長先生に「ゴメンね」ではなく「ありがとう」を伝えるようアドバイスを受け、親子とも気持ちが落ち着いたことがありました。このようなことは、男性からは出てこない考え方です。

ジェンダーフリーを進めていく中で、女性ならではの感性を大切にしていくことも大事ではないかと思っています。

一緒に考え、動こう

金沢市では『協働のまちづくりチャレンジ事業』を市民から募り、プレゼンをしてもらっています。

「行政に頼りすぎるのはやめよう」「自分たちの力で働きかけよう」など、意思を持って動いている方がたくさんいます。

行政と市民、どちらか片方だけが頑張るのではなく、一緒に考え、動き、よりよい金沢市にしていきたいと思います。



第2回

講師 株式会社ハートデザイン 中村 清美氏

「怒りや不満はどこから？ ～アンガーマネジメントで 自分と向き合おう」

怒りとは感情であり、出来事ではない

同じ出来事でも、その時の自分の気分により怒りを感じたり感じなかったりします。自分の状態を良くしておくことで、アンガーマネジメントにつながります。「我慢せずに自分の考えを伝える＝自己表現する」ことへの肯定感を、参加者全員で感じることができました。



アンガーマネジメント対処術

アンガーログ 怒りの日記

書くことでクールダウンしたり、客観的に見えたり、自分の怒りのパターンが見える。

ポジティブ・モーメント プラスの瞬間

過去に達成したことのある成功場面を思い出すことで、イライラからスイッチが切り替わる。

グラウンディング 釘付けにする

怒りを感じたときに、それ以外の出来事や目の前の物に意識を集中させることで、怒りを忘れさせることができる。

コーピングマントラ 魔法の呪文

ポジティブなフレーズを作っておき、怒りを感じたらそれを心の中で唱える。気持ちを鎮めることができる。

第3回

「自分も相手も大切に思いや考えを伝えよう ～アサーティブコミュニケーション」

『アンガーマネジメント対処術』の振り返り

実生活で『怒り』について意識し行動改善できた部分をグループワークで振り返りました。自分の感情を意識し、相手にうまく伝える工夫をすることで、感情と行動のバランスが整い、負のサイクルに陥らない柔軟性がつくことが分かりました。

『アサーティブ』なコミュニケーション

『アサーティブでない自分』をお互い認め合い、『アサーティブに要求を伝える』方法をグループで実演しました。相手からの批判に対しての対処方法を知り、より積極的にコミュニケーションができるよう、実践を通して学びました。



第4回

「自己表現のまとめ ～自分の考えを伝えよう」

批判に対処する

行動、言い方、考え方（変えられるもの）などへの正当な批判と、人格、学歴、環境（変えられないもの）などへの不当な批判を分類するコツを学びました。「だって」「そうは言っても」ではなく、「はい」「言ってくれてありがとう」を選びましょうとのアドバイスをもらいました。

新たな一歩をふみだそう

自分たちが直面している社会問題をテーマにグループ討議を行いました。自己表現力、コミュニケーション力を武器に、各参加者が社会に向けて新たな一歩をふみだそうという思いを新たにしました。

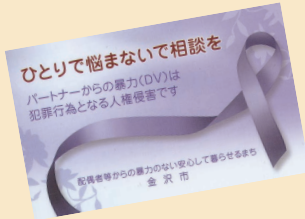


ひとりで悩まず相談してみませんか？

女性相談支援室

月～金 9:00 ～ 16:00

夫婦問題、離婚等などの不安や悩みの相談
配偶者や交際相手からの暴力などの不安や悩みの相談
子どもや親等との関係についての不安や悩みの相談
セクハラ・パワハラ等職場の人間関係の悩みの相談
生活、その他女性の身上相談



DV相談窓口カード



女性相談専用電話

076-220-2554

秘密は堅く守られます。

特別相談（事前予約が必要）

女性弁護士による法律相談

毎月第3金曜日 午後／偶数月の第1火曜日 午後

臨床心理士（カウンセラー）による心の相談

第2木曜日 午前

人権擁護委員による相談

第1金曜日 午後

家庭裁判所調停委員経験者による相談

第4火曜日 午前

夫や恋人などからの暴力（DV）に悩む女性のために

ミーティングルーム・るうぷ

あなたは、夫や恋人として、つらくありませんか？
「ミーティングルーム・るうぷ」は、同じ悩みを持つ人が集まって、気持ちを言葉にして語り合う場です。
語り合いを続ける中で、自分を見つめ、共感し、お互いに支え合う体験を通して、自分に起きた状況や、これからどうしていきたいのかを考えてみませんか？

日 時 毎月第2水曜日 14:00 ～ 16:00

参加者 DV被害当事者の女性

申し込み 事前申し込みは必要ありません。
※1回だけでも参加できます。

場 所 お問い合わせください。

問 金沢市女性相談支援室

076-220-2554



男女共同参画推進シンボルマークが決定しました！

金沢市男女共同参画推進条例制定 10 周年記念事業

金沢市では、男女共同参画推進条例制定 10 周年を迎え、今後の金沢市の取り組みを PR していくため、男女共同参画推進のシンボルとなる親しみやすいシンボルマークのデザインを広く募集しました。全国から 57 点の応募があり、審査の結果、右記の作品を「金沢市男女共同参画推進シンボルマーク」として決定しました。



提案者

梅村 晴香 さん

金沢美術工芸大学

美術工芸学部デザイン科
視覚デザイン専攻

ことじ灯籠をモチーフに、虹がかかり、青空に太陽がまぶしく光り輝くような明るい社会を男性も女性もお互いに尊重し合って築いていけるようにという希望を込めました。

この情報誌へのご意見ご感想などございましたら、お気軽にお寄せください。

発行：金沢市男女共同参画室

〒920-8577 金沢市広坂1-1-1 TEL 076-220-2095 FAX 076-233-9999

Email: danjyo@city.kanazawa.lg.jp

URL <http://www4.city.kanazawa.lg.jp/22050/danjyo/index.html>

編集：子育て向上委員会

